



平成 28 年 3 月期 第 3 四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成 28 年 1 月 22 日

上場会社名 株式会社 植松商会

上場取引所 東

コード番号 9914

URL <http://www.uem-net.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 植松 誠一郎

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理部長

(氏名) 阿部 智

(TEL) 022(232)5171

四半期報告書提出予定日 平成 28 年 1 月 29 日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成 28 年 3 月期第 3 四半期の業績 (平成 27 年 3 月 21 日～平成 27 年 12 月 20 日)

(1) 経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28 年 3 月期第 3 四半期	4,061	△9.7	△19	—	17	△67.9	34	47.9
27 年 3 月期第 3 四半期	4,498	1.4	5	△66.2	55	△5.0	23	△43.8

	1 株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1 株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
28 年 3 月期第 3 四半期	7.35	—
27 年 3 月期第 3 四半期	4.97	—

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1 株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
28 年 3 月期第 3 四半期	4,307	2,784	64.6	601.03
27 年 3 月期	4,416	2,825	64.0	609.79

(参考) 自己資本 28 年 3 月期第 3 四半期 2,784 百万円 27 年 3 月期 2,825 百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第 1 四半期末	第 2 四半期末	第 3 四半期末	期 末	合 計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27 年 3 月期	—	0.00	—	7.50	7.50
28 年 3 月期	—	0.00	—		
28 年 3 月期(予想)				5.00	5.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成 28 年 3 月期の業績予想 (平成 27 年 3 月 21 日～平成 28 年 3 月 20 日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1 株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通 期	5,771	△4.1	0	—	47	△52.0	65	△9.7	14.03

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	28年3月期3Q	4,680,000株	27年3月期	4,680,000株
② 期末自己株式数	28年3月期3Q	46,974株	27年3月期	46,974株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	28年3月期3Q	4,633,026株	27年3月期3Q	4,633,033株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

- ・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表に対する四半期レビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- ・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 .....	2
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	2
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	2
3. 四半期財務諸表 .....	3
(1) 四半期貸借対照表 .....	3
(2) 四半期損益計算書 .....	5
第3四半期累計期間 .....	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項 .....	6
(継続企業の前提に関する注記) .....	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	6
(セグメント情報等) .....	6

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### （1）経営成績に関する説明

当第3四半期累計期間（平成27年3月21日～平成27年12月20日）におけるわが国経済は、政府の経済対策や金融政策による円安・株高の定着を背景に、景気の緩やかな回復基調が続いておりますが、一方で中国をはじめとするアジア新興国経済の減速や円安による物価の上昇等、先行き不透明な状況で推移いたしました。

当機械工具業界におきましては、主要取引先である自動車関連における国内生産台数の前年割れなどの状況はありましたものの、幅広い産業において設備投資が上向き、工作機械の内需回復などで堅調に推移しましたが、当社の営業基盤である東北地方においては、自動車、電子部品などの生産水準は弱含みのまま推移し、また設備投資の抑制など、当社を取り巻く環境は厳しい状況で推移しました。

このような状況の中で当社は、引き続きお客様の多様なニーズに応えるべく積極的な営業展開による新しい需要の創造とベースの底上げを図り、利益体質への改善、企業価値の向上を目指してまいりました。

以上の結果、売上高は4,061百万円（前年同期比9.7%減）となり、商品分類別の売上高でも、伝導機器が476百万円（前年同期比7.1%増）となりましたが、機械335百万円（前年同期比30.8%減）、産機1,860百万円（前年同期比10.2%減）、工具1,003百万円（前年同期比6.2%減）、その他385百万円（前年同期比9.7%減）の減収となりました。

利益につきましては、利益確保のため経費削減に努めましたものの営業損失19百万円（前年同期は5百万円の利益）、経常利益17百万円（前年同期比67.9%減）となり、四半期純利益につきましては、特別利益での投資有価証券償還益34百万円の計上により、四半期純利益は34百万円（前年同期比47.9%増）となりました。

### （2）財政状態に関する説明

資産、負債および純資産の状況

#### （資産）

当第3四半期会計期間末における総資産は、4,307百万円となり前事業年度末に比べ、109百万円減少しました。この主な要因は、商品が99百万円と有価証券が89百万円増加となりましたが、一方、受取手形及び売掛金が122百万円と投資有価証券で198百万円の減少によるものであります。

#### （負債）

当第3四半期会計期間末における負債合計は、1,522百万円となり前事業年度末に比べ、68百万円減少しました。この主な要因は、支払手形及び買掛金が20百万円増加となりましたが、一方、未払法人税等28百万円、賞与引当金14百万円及び役員賞与引当金14百万円並びに繰延税金負債が12百万円減少したことによるものであります。

#### （純資産）

当第3四半期会計期間末における純資産は、2,784百万円となり前事業年度末に比べ、40百万円減少しました。主な要因は、四半期純利益の計上が34百万円となりましたが、期末配当金34百万円とその他の有価証券評価差額金が39百万円減少したためであります。

なお、当四半期会計期間末における自己資本比率は64.6%となり、前事業年度末に比べ0.6ポイント上昇しております。

### （3）業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成28年3月期の業績予想につきましては、当第3四半期累計期間の業績等を踏まえ検討した結果、平成27年10月23日に公表いたしました業績予想からの変更はありません。

## 2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

### （1）四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

### （2）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期財務諸表

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成27年3月20日)	当第3四半期会計期間 (平成27年12月20日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	503,019	535,402
受取手形及び売掛金	1,774,504	1,651,734
電子記録債権	174,318	165,552
有価証券	10,186	100,030
商品	153,229	253,070
繰延税金資産	9,162	1,376
その他	35,998	32,641
貸倒引当金	△450	△440
流動資産合計	2,659,969	2,739,369
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	124,582	118,565
土地	162,581	162,581
その他（純額）	35,671	30,329
有形固定資産合計	322,834	311,475
無形固定資産	13,375	18,174
投資その他の資産		
投資有価証券	1,288,154	1,089,588
その他	141,485	158,067
貸倒引当金	△9,267	△9,196
投資その他の資産合計	1,420,371	1,238,459
固定資産合計	1,756,582	1,568,109
資産合計	4,416,552	4,307,478
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,238,724	1,259,073
未払法人税等	29,858	1,061
賞与引当金	16,800	2,100
役員賞与引当金	14,000	—
その他	103,942	83,527
流動負債合計	1,403,324	1,345,762
固定負債		
役員退職慰労引当金	49,300	53,125
繰延税金負債	110,179	97,423
その他	28,582	26,572
固定負債合計	188,061	177,120
負債合計	1,591,386	1,522,883

(単位:千円)

	前事業年度 (平成27年3月20日)	当第3四半期会計期間 (平成27年12月20日)
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,017,550	1,017,550
資本剰余金	1,174,661	1,174,661
利益剰余金	426,635	425,920
自己株式	△7,412	△7,412
株主資本合計	2,611,434	2,610,719
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	213,730	173,875
評価・換算差額等合計	213,730	173,875
純資産合計	2,825,165	2,784,595
負債純資産合計	4,416,552	4,307,478

（2）四半期損益計算書  
（第3四半期累計期間）

（単位：千円）

	前第3四半期累計期間 （自平成26年3月21日 至平成26年12月20日）	当第3四半期累計期間 （自平成27年3月21日 至平成27年12月20日）
売上高	4,498,002	4,061,109
売上原価	3,897,867	3,519,984
売上総利益	600,135	541,124
販売費及び一般管理費	595,064	560,321
営業利益又は営業損失（△）	5,070	△19,197
営業外収益		
受取配当金	7,230	9,597
仕入割引	29,041	26,441
その他	17,734	6,195
営業外収益合計	54,007	42,234
営業外費用		
支払利息	1,344	1,054
支払手数料	—	2,519
為替差損	1,879	884
その他	507	799
営業外費用合計	3,731	5,258
経常利益	55,346	17,778
特別利益		
投資有価証券売却益	1,040	—
投資有価証券償還益	—	34,090
特別利益合計	1,040	34,090
特別損失		
固定資産除却損	16	—
投資有価証券売却損	—	390
特別損失合計	16	390
税引前四半期純利益	56,371	51,479
法人税、住民税及び事業税	11,280	7,531
法人税等調整額	22,083	9,915
法人税等合計	33,363	17,447
四半期純利益	23,007	34,032

（3）四半期財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（セグメント情報等）

【セグメント情報】

前第3四半期累計期間（自平成26年3月21日 至 平成26年12月20日）及び当第3四半期累計期間（自平成27年3月21日 至 平成27年12月20日）

当社は、機械、工具及び産業機械・器具等の販売事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。